

③-1 2年
考えが効果的に伝わるように、
説明や具体例を加えて書く

年	組	番
名前		

A	ほろほろ
B	ぼろぼろ
C	ぽろぽろ

【言葉の候補】

卒業に	こぼれる涙	
と		

【創作している俳句】

川口さんは、「卒業」をテーマに俳句を創作しています。次は、川口さんが【創作している俳句】とその俳句の に入る【言葉の候補】、川口さんが見ている【辞典の記述】です。あなたなら、【言葉の候補】の中のどの言葉を選びますか。AからCまでの中から一つ選び（【言葉の候補】の中のどの言葉を選んでもかまいません）、それを選んだ理由を、あとの条件1と条件2にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

【辞典の記述】

ほろほろ	① 涙や葉・花びらといった小さく軽いものが、音もなく続けてこぼれ落ちる様子。② 山鳥・雉・鳩といった鳥の鳴く声。
ぼろぼろ	① 大粒の涙をこぼす様子。かたまりや粒などが、続けてこぼれ落ちたり崩れたりする様子。② 物がひどく破れたり崩れたりしている様子。
ぽろぽろ	① 涙や小さい粒状のものなどが、一粒ずつ続けてこぼれ落ちる様子。② ひとかたまりになっていたものが水分を失って、ばらばらになる様子。

条件１ 選んだ【言葉の候補】について、【辞典の記述】の中のどのような意味に着目したのかを、他の【言葉の候補】の意味と

の違いが分かるように書くこと。

条件2 選んだ【言葉の候補】を用いることで、どのような情景や心情を表現できると考えたのかを、条件1で取り上げた意味をもとに具体的に書くこと。

←選んだ【言葉の候補】を塗りつぶしなさい。

【言葉の候補】

(A)

ⓑ

©

③-1 2年 考えが効果的に伝わるように、 説明や具体例を加えて書く	年 組 番
	名前

(正答の条件)

次の条件を満たして解答している。

① A から C までのいずれか一つの【言葉の候補】を選んで、その記号を塗りつぶしている。

② 選んだ【言葉の候補】について、【辞典の記述】の中のどのような意味に着目したのかを、他の【言葉の候補】の意味との違いが分かるように書いている。

③ 選んだ【言葉の候補】を用いることで、どのような情景や心情を表現できると考えたのかを、②で取り上げた意味を基に具体的に書いている。

(正答例)

・ A 私 は 「ほろほろ」 の 「小さく軽いものが、音もなく続けてこぼれ落ちる」という意味に着目しました。「ほろほろ」には「大粒の涙をこぼす」、「ぼろぼろ」には「一粒ずつ続けてこぼれ落ちる」などの意味がありますが、私は、卒業式の厳かな雰囲気の中で静かに涙を流す様子を表現したいので、「音もなく」という意味がある「ほろほろ」を選びました。

・ B 音もなく涙を流す様子を表す「ほろほろ」や、一粒ずつ続けてこぼれ落ちる様子を表す「ぼろぼろ」ではなく、大粒の涙を流す様子を表す「ぼろぼろ」という言葉を選んだ。なぜなら、三年間ともに過ごした仲間たちと別れる悲しみの深さを、涙の大きさを表したいからだ。

・ C 私は「ぼろぼろ」という言葉だけにある「一粒ずつ続けてこぼれ落ちる」という意味に着目しました。私は、中学校生活のたくさんの出来事を一つずつ思い出している卒業生の心情をこの俳句で表現したいと考えました。